

児玉麻里ピアノリサイタル

2018年6月17日(日) 午後4時開演 アートスペース・オー



Mari Kodama, piano

大阪生まれ。6歳で渡欧。14歳の時、最年少、最優秀でパリ国立高等音楽院に入学。ピアノをジェルメヌ・ムニエ、タチアナ・ニコラエワ、アルフレッド・ブレンデルに、室内楽をジュヌヴィエヌ・ジョア・デュティユに学ぶ。17歳でプルミエ・プリを獲得して卒業。同年、同音楽院のマスター・コースに進み、19歳で修了。この間、数多くのコンクール等で、優勝、上位入賞を果たす。

同音楽院を修了後すぐに、ロンドン・フィルとバービカン・センターで共演、ロンドン・デビューを果たす。更に同年、クイーン・エリザベス・ホールで、ロンドンでのリサイタル・デ

ビュー。「これほど若くて感受性に富んだピアニストには会えない…」と賞賛された。1995年にはカーネギー・ホールでニューヨーク・デビューを果たす。また1999年からロサンゼルスにて、2003年から東京の浜離宮朝日ホールにて、「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全曲演奏会」に取り組み、高い評価を得た。現在、ヨーロッパ、アメリカ、日本、アジアで演奏活動を展開する数少ない国際的なピアニストとして名声を確立している。これまでに共演した主なオーケストラには、ベルリン・フィル、ロンドン・フィル、フィルハーモニア管、イタリア国立放響、ハンブルク北ドイツ放響、オランダ放送管、リヨン国立歌劇場管、ロサンゼルス・フィル、パークレイ響等。更にアジアでは、N響、都響、読売日響、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、シンガポール響等におよぶ。

共演した主な指揮者は、ケント・ナガノ、シャルル・デュトワ、フランス・ブリュッヘン、ペルンハルト・クレイ、レイモンド・レppardなどの錚々たる顔ぶれが並ぶ。また、出演した主な音楽祭には、ザルツブルク、エヴィアン、エクサン・プロヴァンス、ヴェルビエ、ラヴィニア、アスペン、サイトウ・キネンなどがある。

CD録音も活発で、2003年から11年の歳月を費やし完成させた「ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ全集」のCDが2014年にオランダのペンタトーンよりリリースされ、更にケント・ナガノ指揮による「ベートーヴェン:ピアノ協奏曲全集」も完成させた。その他、「プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第1番・第2番」、「ショパン:ピアノ協奏曲第2番」などもリリースしている。

ベートーヴェン(3/3)・プログラム

- : ピアノ・ソナタ 第30番 木長調 Op.109
- : ピアノ・ソナタ 第31番 変イ長調 Op.110
- : ピアノ・ソナタ 第32番 八短調 Op.111

チケット: 全自由席5000円 電話/メール予約100名 Tel.042-796-3971 (水曜日) 〒194-0003 町田市小川2-28-21
E-mail: ohashi@artspace-oh.com http://www.artspace-oh.com

ご注意: 駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場がありますので、ご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなされないよう、ご協力をお願い致します。

